

3から農業の悩みを解決します

悩みごとにおこたえします

「農地を借りたい・買って規模を拡大したい」「農地を貸したい・売りたい」「低利の資金を借りて経営の安定を図りたい」「農業倉庫や分家住宅を建てたい」「農地を一括して贈与したい」「農地を交換したい」「農業者年金について詳しく知りたい」。

日ごろこのような農業に関する悩みことはありませんか。農業委員会では、農協の『農協まつり』や『収穫祭』などの

会場に「農業相談コーナー」を設けて、地元の農業委員が皆さんの悩みにおこたえします。お気軽にお立ち寄りください。

○長岡農協 11月17日(土)
○南国市農協 11月17日(土) 19日(月)

○岩村農協 11月23日(金)
時間はいずれも午前9時から午後4時までです。



農委の 日誌から

▼パイオ種苗を視察研修
農業委員ら30人が、10月2日に愛知県豊橋市の楠ベルディを視察しました。この会社は、パイオテクノロジーの技術で種苗の開発をしています。

「全ての植物をコピーします」という立場で、農家からの

委託に基づいて、野菜・花き類の大量増殖をしています。コピーとは、親株と同じ植物を増やすことで、その種類は、メロン、しょうが、ねぎ、菊、アスパラガスなど多数に上っています。

植物の茎頂組織(生長点)を切り取り、それを培養して増殖。農業や施設園芸に大きな波紋を投げかけています。

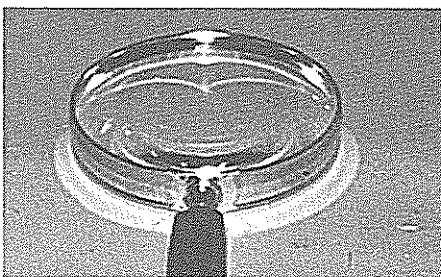
▼西日本の農委職員協議会が10月3日と4日に松山市で開かれ、沢本英世事務局長が「攻めの農委を目指した農政活動」と題して、南国市における農業委員会の意見の公表・建議について実践報告を行いました。

また、四国地区協議会が8月20、21日の両日、高松市で開かれ、第4回・四国ブロック農委情報紙コンクールで、優秀賞を受賞しました。

▼農業者年金友の会(山本瑞憲会長)は、今年の研修会を、歌や踊り、寸劇や手品など、趣向をこらした楽しい会にしようとはりきっています。

11月29日に明見のホリデイ・ホールで開催の予定。会員の皆さんの参加をお待ちしています。

これはなんでしょう



第222回当選者発表(敬称略)

(応募総数33通)

- 洲賀崎幸真(浜改田)
- 谷真史(下野田)
- 浜田美代(前浜)
- 本川正直(龜岩)
- 浜田佳子(稲生)

お便りの中から皆さんの思い出の一部をご紹介します。

○男の子が小さいころ、何度注意してもテーブルにひじをつけて食事をするので、そっとひじをつくところへ剣山を置いて困らせたりしました。

○若い女性の華道グループの中に、男性の私が一人、65歳の手習いです。2年たってやっとケンザンのどこに花をさせばよいかが分かり始めました。

○2つの流派も習いましたが、今は3人の子育てでお花どころではありません。早く活ける余裕がほしいです。

○思い出としてはありませんが、家内が梅を漬けるときは、この上でゴロゴロ転がしています。

○けんさんがあまりきれいなので思わず握ってケガをしてしまいました。

◎第222回親子クイズの答えは、けんさんでした。

- あて先 〒783 南国市大揃甲二三〇一 南国市広報委員会 親子クイズ係
- 賞品 正解者の中から抽選で5人に図書券を進呈